

第 33 回 歯 科 衛 生 研 究 会

平成 22 年 7 月

講 演 抄 録 集

日 時 / 平成 22 年 7 月 14 日 (水) 午後 4 時 15 分

会 場 / 日本歯科大学新潟生命歯学部アイヴィホール

日本歯科大学新潟短期大学

歯科衛生研究会

会 長 小菅直樹

副 会 長 近藤敦子、宮崎晶子

実行委員長 高橋正志

企画運営委員 中村直樹、浅沼直樹、土田智子、原田志保、三富純子

庶務連絡委員 佐藤治美、筒井紀子、菊地ひとみ、坂井由紀、吉富美和

事務担当委員 前川 岳、丸山早苗

[一般講演・講演者の方へ]

- 1) コンピュータで投影をする方は、発表データをUSBフラッシュメモリーまたはCD-Rにてご持参ください。
- 2) 当日午後2時から、コンピュータ投影テストおよび予備ノートパソコンへのデータの保存を行いますので、データを持ってお集まりください。
- 3) 一般講演の発表時間は8分（予鈴7分で青ランプ、終鈴8分で赤ランプ）、討論時間は4分です。
- 4) その他のお知らせ事項は、当日受付で致します。

第33回 歯科衛生研究会プログラム

日時 平成22年7月14日(水) 16時15分～18時47分

会場 日本歯科大学新潟生命歯学部 アイヴィホール

<16:15-16:20>

「開会の辞」

特別講演

座長 小菅直樹

<16:20-17:20>

特別講演1 『就職講話 — 就職へのアドバイス — 』

今野 舞 (ハローワーク新潟 若者しごと館 学卒就職相談担当)

座長 中村直樹

<17:20-18:20>

特別講演2 『自分の人生のシナリオを自分で描こう 』

木村雅子 (株式会社サーティファイ 取締役試験開発部長)

<18:20-18:30>

感謝状の授与

一般講演

座長 佐々木典子

<18:30-18:42>

1. 平成21年度学術・研究グループ活動報告

～本院歯科衛生士の学術研究活動に対するモチベーション向上に努めた1年～

○野島恵実¹、長谷川沙弥¹、遠藤祐香¹、川崎美紀¹、坂井由紀¹、三富純子¹、
近藤敦子²

(¹新潟病院歯科衛生科、²新潟病院総合診療科)

<18:42-18:47>

「閉会の辞」

<p>特別講演 1 : 「 就職講話 — 就職へのアドバイス — 」</p> <p>ハローワーク新潟 若者しごと館 学卒職業相談担当 ○今野 舞</p>
<p>1 ハローワークについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公共職業安定所 ○ 職業紹介 ○ 雇用保険 <p>2 若者しごと館とは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ハローワーク新潟 「若年者就職支援コーナー」 ○ 「ジョブカフェ」 ○ 「新潟地域若者サポートステーション」 <p>3 雇用失業情勢 ～現在の雇用に関する 状況・統計について～</p> <p>(1)最近の雇用失業情勢（平成22年4月末 現在のハローワーク新潟における状況）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○求人 ○求職 ○有効求人倍率 ○完全失業率 <p>(2)学生に対する状況（平成22年4月末の状況） ～景気の動向は学生の就職活動に 影響する？！～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○内定率 ○平成23年3月卒業予定者の状況 <p>4 就職活動について</p> <p>(1)「就職」とは？</p> <p>(2)就職活動 ～「就活」を始める！～</p> <p>◆「就活」スタート！</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自己分析 ○業界研究 ○企業研究 ○労働に関する基礎知識 <p>◆応募する！</p> <ul style="list-style-type: none"> ○履歴書…書き方のポイント ○面接…面接で気をつけることは？ <p>◆ 就活をしないと・・・ フリーターになってしまう？！</p> <ul style="list-style-type: none"> ○フリーター ○正社員とフリーターの賃金格差 ○フリーターがマイナス評価になる理由 ○ニート <p>5 就職活動中の若者しごと館の利用法 ～学生が利用できる「ハローワーク」～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○就職活動に関する相談 ○新卒求人 ○学生職業総合支援センター ○一般求人

<p>特別講演 2 : 「 自分の人生のシナリオを自分で描こう 」</p> <p>株式会社サーティファイ 取締役試験開発部長 ○木村雅子</p>
<p>講演骨子</p> <p>1. 自分自身のこれまでの人生を振り返って 就職、結婚、出産、退職、再就職、転職、 そして今</p> <p>2. それぞれのステージでの岐路選択のポイント 価値観、周囲の環境、最後は自分の意思</p> <p>3. 自分に足りなかったもの、身につけてきたもの、 大切にしてきたもの、大切にしてきたもの 実績、自信、キャリアプラン 資格、人脈、ストレスマネジメント 好奇心、人間関係、体力</p> <p>4. 後輩の女性たちに送るエール 一生懸命やっていると、たまにはいいことがある 自分で選択したことは自分の責任 人生無駄な経験はない、楽しんだもの勝ち</p>

<p>平成 21 年度学術・研究グループ活動報告 ～本院歯科衛生士の学術研究活動に対する モチベーション向上に努めた 1 年～</p>	
<p>新潟病院歯科衛生科 ○野島恵実 長谷川沙弥 遠藤祐香 川崎美紀 坂井由紀 三富純子 新潟病院総合診療科 近藤敦子</p>	
<p>【はじめに】 歯科医療における歯科衛生士の役割が増加し、高度な知識と技術が求められる今、歯科衛生士が学術研究活動を行い、知識や技術の習得、情報の共有化を図ることは重要である。我々学術研究グループは、昨年度「歯科衛生士関連学会にて学術・研究発表をするために、モチベーションの向上を図る」を目標のひとつとし、活動した。その一環として、学内で開催される講演会・講習会の案内と、アンケート調査を行ったので報告する。</p> <p>【対象】 日本歯科大学新潟病院歯科衛生科 35 名</p> <p>【活動内容】 学内で開催される講習会・講演会の日程・内容を調査し、3 か月毎に書面にて歯科衛生士全員に案内した。 また、同書面にて本院歯科衛生士が、どの分野に興味を持ち、参加しているのかを把握するため、アンケート調査も行った。</p> <p>【活動結果】 学内で開催される講習会・講演会案内は早期に提示できるよう、3 か月先の予定を案内したが、その間に決定した講演会に関しては、案内することができなかった。 またアンケートは、①学内において参加した講習会・講演会②その参加理由③今後参加してみたい講演会・講習会の 3 項目とした。 その結果、歯周治療関連、口腔ケア関連の講演会参加が多かった。また、今後参加してみたい講演会は歯科衛生士業務全般にわたっていた。</p> <p>【考察】 「講演会・講習会のご案内およびアンケート調査」は、学内で開催される講演会・講習会の日程を早期に提示することで歯科衛生士が参加しやすい環境をつくること、また、参加状況や参加動機を把握することを目的に配布した。 この試みは開始して 1 年目であり、講演会・講習会への参加人数の増加や、学術研究活動に対するモチベーションが向上したかどうかについては、現時点では判断できない。しかし、様々な分野に興味を持っていることが確認できた。今後継続していくことで、さらなる本院歯科衛生士の学術研究活動に対するモチベーションの向上に役立つと考えている。</p>	

次回の「歯科衛生研究会」は平成 23 年 3 月 9 日に開催する予定です。
多数の講演の申し込みをお待ちしています。
